

私たちにもできる！日常の中のSDGs

「少し難しいなあ」と感じる方もいるかと思いますが、実はSDGsへの取り組みは、何気ない生活の中に隠れています。既に取り組んでいることもあるかもしれません。できることから実践してみしましょう。

お家で

太陽光パネルを設置する
化石燃料を使わずクリーンに電気をつくり出すことができる

気候変動に具体的な対策を

気になるニュースをSNSなどで共有する
SDGsの17の目標を達成するためには一人一人が情報を入手し、周りの人と共有することが大切

パートナーシップで目標を達成しよう

その他にも

予防接種を受ける
感染性の病気が広がることを防ぐ

まちの清掃・防災活動に参加する
誰もが安全に暮らせて、災害にも強いまちづくりを目指す

選挙に参加する
公正な社会をつくっていくために、自分の意見を政治に届ける

平和と公正をすべての人に

職場で

9時

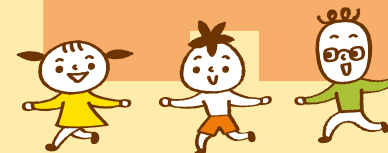
テレワークや
リモートワークも！

残業をしない、フレックスタイム制を活用する
働き方の選択を広げ、時間の確保を可能に。「人間らしい働き方(ディセント・ワーク)」を実現する

ペーパーレス化
なるべく紙を使わないことが、森林伐採などによる環境破壊の影響を食い止め、生態系の保全につながる

学校で

8時



トイレの大小レバーを使い分ける
「水を必要な時に、必要な分だけ使う」ことで、水不足を防ぐ

持ち物には名前を書いて失くさないようにする
物を大切に使うことで、資源を無駄遣いせず、必要な分だけ使うことができる

お店で

18時



レジ袋をもらわずにマイバッグを使う
プラスチックごみを減らすことで、海の汚染を防ぐことができる

冷蔵庫の中身を確認して無駄のない買い物をする
食品を得るために使った土地や水、資源を無駄にしない